

大型クラゲの出現状況

(令和4年9月16日現在)

秋田県内で、入網が確認され始めました。

秋田県の出現状況

- ・ 9月9日、秋田市沖で操業された底びき網に計2個体の入網が確認されました。傘径は100cm前後と大型です。本県では今期初めての入網です。
- ・ また9月16日には、男鹿市戸賀の定置網に計2個体の入網が確認されました。傘径は50cm前後です。

全国の出現状況

- ・ 隣県の山形県では、底びき網で9月9日に4個体、12日に1個体が確認されており、大きさは50～80cmです。
- ・ 能登半島周辺海域ではまだ大型クラゲが入網した報告はなく、山陰地方でも少量の確認にとどまっておりますが、今後の情報に引き続きご注意ください。

資料：国立研究開発法人水産研究・教育機構のホームページ
(<http://www.fra.affrc.go.jp/kurage/>)

(一社) 漁業情報サービスセンターのホームページ

担当 秋田県水産振興センター
資源部 高田
電話 0185-27-3003
Fax 0185-27-3004